

令和9年度予算への要望書

団体名	一般社団法人 川崎市商店街連合会
-----	------------------

役所の担当部局名	市民文化局地域安全推進課 項目1 経済労働局観光・地域活力推進部 項目2
----------	-----------------------------------------

件名	商店街の街路灯に関する補助等について
----	--------------------

○印を付けてください	新規 <input checked="" type="radio"/> 継続
------------	----------------------------------------

要望内容

商店街では退会や廃業による会員の減少などにより会費収入が減少し、物価高騰の影響による電気料の高騰もあり、街路灯の維持管理費用についても大きな負担になっています。ついては、以下の内容について要望いたします。

1 商店街の街路灯に対する電気料補助金の補助率のアップの継続

商店街の街路灯は商店街の振興のみならず、安全・安心の街づくりから設置したものでございます。店舗の閉店後も市民が安心して帰れるように防犯灯の役割を担っています。特に平成21年度以降、商店街の負担によりLEDを促進し省エネ化に努めてまいりました。

これまで街路灯の電気料金の補助率のアップを継続して要望し、令和5年度については、中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援として電気料金の補助率に14%の上乗せを実施していただきました。

しかしながら、中東情勢の先行きは不安定であり、料金の高止まりが今後も予想されるため、令和9年度以降上乗せを復活していただけるよう要望します。

2 商店街の街路灯のメンテナンス（維持管理）に対する新たな補助制度の創設

市民に安全・安心の街を提供するためにも、商店街の街路灯は貢献してきておりますが、支柱のメンテナンス等、老朽化した設備の維持管理の費用について負担が大きくなってきています。

また、市内商店街において、川崎市の指導により、LED街路灯の新設や既設街路灯のLED化への改修を促進し、これまでに約100件の実績があります。しかしながら、設置後10年以上が経過し、部品交換や機器の改修が必要な商店街も出てきており、改修費用が高額となるケースも多くあり、補修できずに消灯している街路灯も増えているところです。LEDの機器改修費用に関しては、今年度からLEDの電球交換に1/4の補助が新設されましたが、補助率の低さもあり、更なる支援の強化を希望します

以上のことから、地域の安全を継続して確保していくためにも、各種補助率のアップ及びメンテナンスに係る補助制度の創設を強く要望します。

